

< 敷地 >

有効空地の確保

積極的に緑化を図る

敷地の利用形態

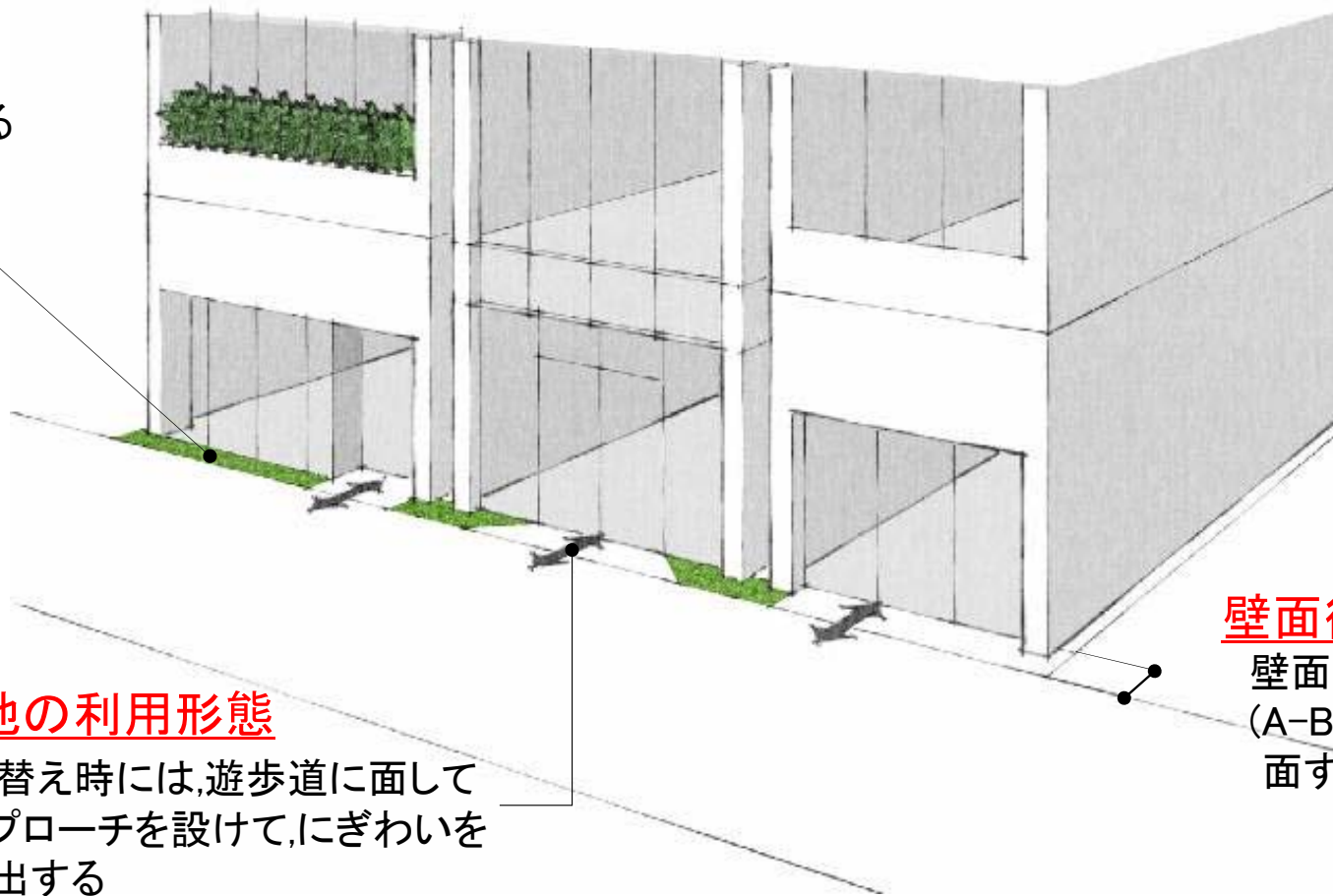
建替え時には、遊歩道に面してアプローチを設けて、にぎわいを演出する

壁面後退

上層部は遊歩道に圧迫感を与えないよう努める

壁面後退

壁面後退は0.4mとする
(A-B, C-Dを結ぶ線に面する部分は0.2m)



< 建 物 >

建物の用途

1階は主に店舗とする。
商店街のイメージを損なう用途
を避ける

形態・ファサード

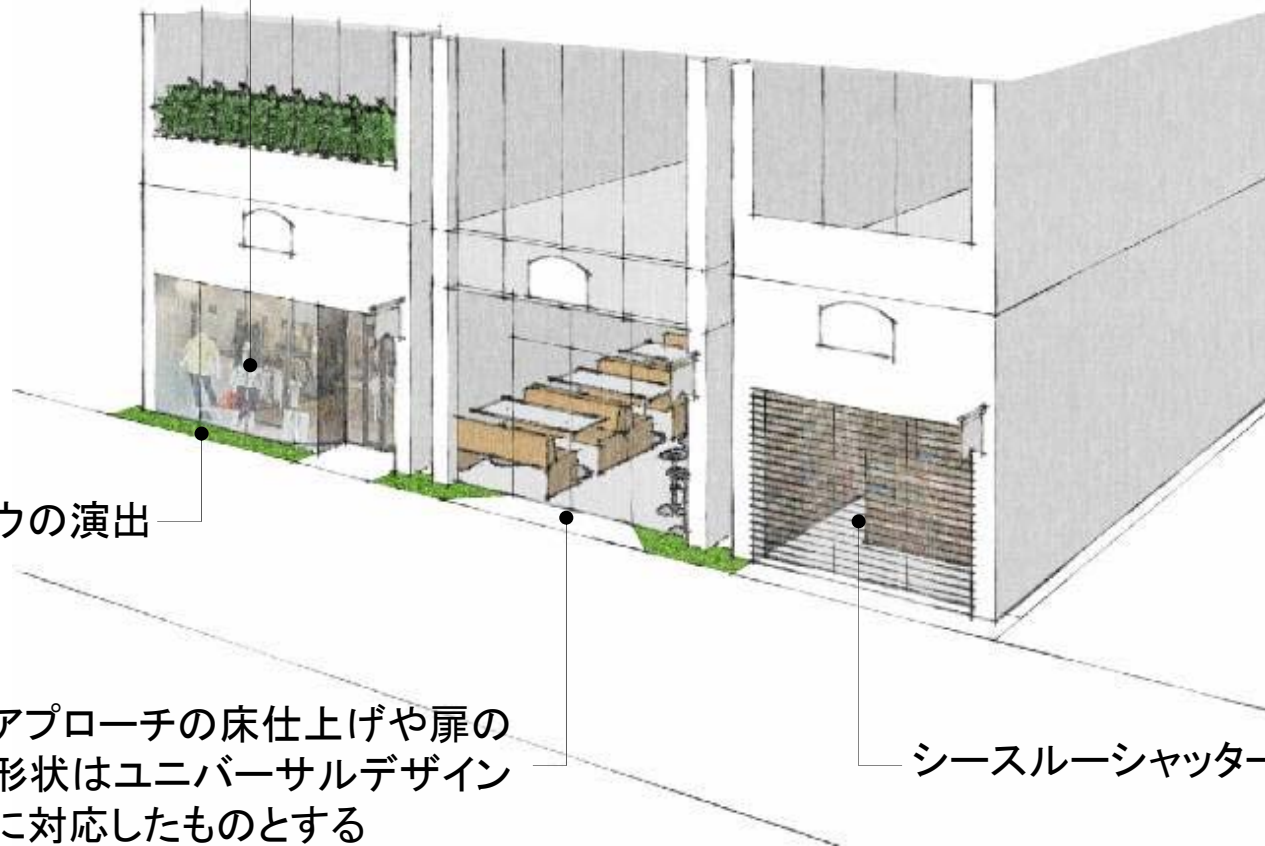
安らぎや落ち着きをイメージさ
せるデザインを心掛け、統一感
のある雰囲気づくりを行う

1階は主に店舗の用途に供
するものにする。

ショーウィンドウの演出

アプローチの床仕上げや扉の
形状はユニバーサルデザイン
に対応したものとする

シースルーシャッター



< 建 物 >

素 材

汚れにくく耐久性に優れ、
質感と深みのある材料を用いる



素 材

アプローチの床仕上は
遊歩道との調和に努める

色 彩

シックで落ち着いたイメージで
周囲との調和に努める

ベースカラー

色相 7.5R~2.5GY

彩度 R,YR,YIは4以下

その他の色は2以下

明度 4以上

(勾配屋根は5以下)

サブカラー

使用限度 各面の30%まで

色相 用7.5R~2.5GY

彩度 R,YR,YIは4以下

その他の色は2以下

アクセントカラー

使用限度 各面の5%まで

< 付属物・その他 >

植栽等

建物の足廻りやバルコニー等を緑化に活用する

夜間のライトアップ

閉店後もライトアップに努める

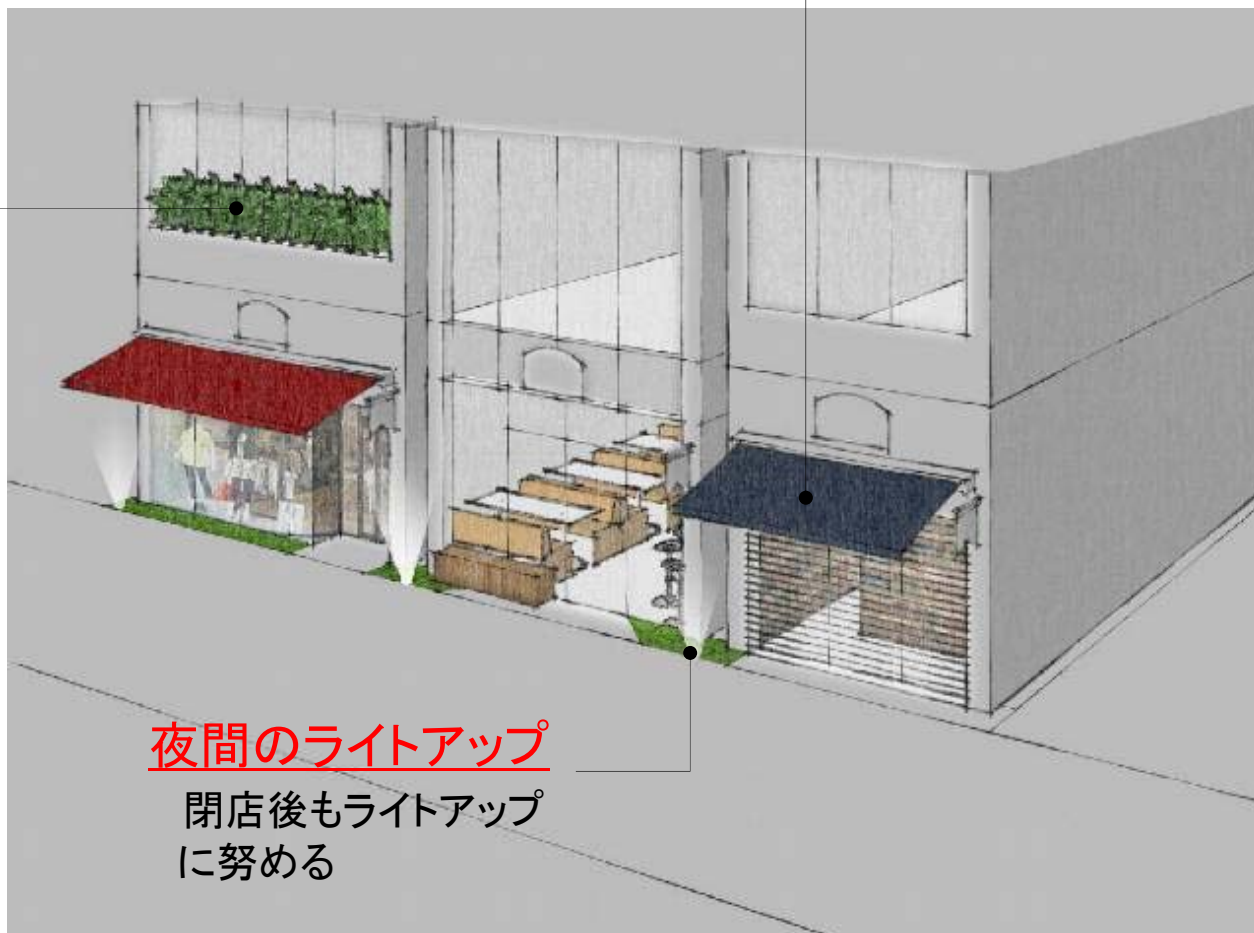
テント

取付け位置やデザインは、建物との調和を図る

遊歩道等に突出し上空を占有する場合は収納式とし、突出幅は官民境界から1.0m以下とする

先端部の高さは、遊歩道の地盤面から2.5mを基本とする

テントの生地は防火製品とし、汚れにくく、耐久性に優れた製品とする



< 付属物 >

広告物共通

自家用広告物に限る

屋上広告物

1棟につき1基までとし
建物よりはみださない

突出広告版

遊歩道及び歩道に突出し占有しては設置せず、取付け位置や大きさ、デザインは、周辺との調和に努める。

壁面広告物

建物所有者及び入居テナントそれぞれが、各面に1基までとし、デザインは周辺との調和に努め、箱文字を基本とする

建築設備

建築設備機器が遊歩道や多目的広場から直接見えないようにルーパー等で隠蔽する

自動販売機

自動販売機の設置は景観に配慮する
(袖壁等で隠蔽する)



< 付属物 >

独立広告物

同一敷地内に設置するもので
建物と調和するデザインとし、
集合化に努める

窓面広告

窓面広告は原則的に3階
以上には設置しない

独立広告物

可動式の場合は
敷地内に設置する

